

大手前だより

母校百二十周年記念行事日程決まる

金蘭会ホームページ「WEB金蘭会」
(http://kinran.jp)

■母校百二十周年記念行事日程..... 1	■母校便り..... 4	■賛助金..... 10
■母校国際交流事業報告..... 1	■会務報告書..... 5	■学年会だより..... 11
■会長ご挨拶..... 2	■IT委員会より..... 7	■支部この1年..... 14
■校長ご挨拶..... 2	■アンコール・オレンジツアー..... 7	■会員からのお便り..... 16
■事務局からのお知らせ..... 3	■金蘭会ホールご案内..... 8	
■国際グريم賞..... 3	■各委員会より..... 10	

母校百二十周年記念行事日程決まる

母校大手前高校は、来年百二十周年を迎えます。その記念行事が、平成十八年十一月二日(木)に行われることが決定しました。

催されます。リーガロイヤルホテル隣の目立つ建物です。是非ご予定ください。

なお、今年の夏以降、学校・PTA・金蘭会の三者で準備作業を進める予定です。

場所は、大阪国際会議場(グラン・キューブ)で、式典・祝賀会とも開催です。

母校支援英国交流事業進む

「金蘭会」の支援による英国・ウエールズのペンングライス校との交流事業は、平成十五年七月に本校代表が初めてペンングライスを訪問して以来、隔年で相互に訪問する形で進められています。

平成十七年七月四日(月)〜十八日(月)には、本校より生徒六名と付添教員一名がペンングライスを訪問する予定です。本事業に対する生徒の関心は非常に高く、六名の派遣に対して一年生四十八名、二年生四十一名もの応募がありました。



大阪見学にて
ペンングライス一行 生徒サポーターとともに

名と付添教員一名が本校を訪問しました。ペンングライスの生は、本校生の家庭に滞在し、登校初日はまず、体育館での歓迎式に参加しました。その後、本校の授業を受けたり、扇子作り、和菓子作りと茶道・華道の体験、大阪城・京都御所見学等をしたりと、様々な活動を本校生とともにしました。帰国前日には金蘭会主催の送別会が金蘭会館におい



送別会にて
ペンングライス一行 金蘭会員とともに

平成十七年七月四日(月)〜十八日(月)には、本校より生徒六名と付添教員一名がペンングライスを訪問する予定です。本事業に対する生徒の関心は非常に高く、六名の派遣に対して一年生四十八名、二年生四十一名もの応募がありました。

ご挨拶



会長 博 谷 升 (S27卒)

金蘭会会員の皆様、その後お変わりなく益々お元気に、全国各地で多方面に亘って、ご活躍されておられる様子を承り、何よりの事とお喜び申し上げます。
昨年一年を振り返って見ますと、同窓会の活動・事業運営を、引き続き円滑に取り

進めることが出来ました。これもひとえに会員の皆様の変わらない物心両面のご支援・ご協力の賜物であり、心から御礼申し上げます。

情報発信基地であるホームページの内容の充実、来年には百回を迎えようとする「金蘭会セミナー」、「パソコンスクール」「身近な法律Q&Aセミナー」「フオークダンスのレッスン」「源氏物語講読会」の開催による金蘭会ホールの有効利用で、年代を超えた会員相互の交流に大いに貢献しております。

一方、母校の国際交流事業は二回目の相互交流が終了、本年は七月に再度六名の生徒が英国ウエールズに派遣されます。前回以上の成果を期待しております。
来年は母校創立百二十周年の記念すべ

き年に当たります。学校からの呼びかけを受けて、同窓会といたしましては全面的に協力し、ふさわしい事業を共に実施したいと考えております。

四月二日、校庭の桜「陽光」が満開の下、第六十回入学式が挙行されました。今年の新入生の中には、御祖母様、御父様、御本人と三代に亘って、母校で学ばれる方もおられ、百二十年にも及ぶ歴史とその間に培われた伝統を身にしみて感じた次第です。

来年五月に実施を予定しております「アソコルオレンジツア」は、最後の詰めに入っております。現在百八十名前後の方がご参加の希望を示されており、態度保留の方がまだ六十名余りおられます。是非成功させたいと思っておりますので、最終のご

意向確認の節には、どうかご参加のご返事をお願いいたします。

すでにご承知の通り「個人情報保護法」が四月一日から施行されました。同窓会が保有しております会員の皆様の個人情報管理については、従来以上に留意する必要があると見られます。会員の皆様方にはご不便をお掛けすることもありますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

何はともあれ当会の発展は会員皆様方のご理解、ご協力なくしてはあり得ない訳です。本年は残された任期の最後の二年、役員一同有終の美を飾るべく努力して参りますので、会員の皆様の倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ご挨拶



校長 正 博 永 徳

金蘭会会員の皆様には、益々御清祥の御事とお慶び申し上げます。

平素は、本校の教育活動に一方ならぬ御理解と御支援を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。昨年度は、七月に英国ウエールズのペンクライス校から生

徒を迎えて交流を行ったり、九月初めに文化講演会の講師として、本校卒業生である日本銀行総裁福井俊彦氏にお忙しいところ御講演をいただいたり、有意義な催しをすることができました。これも金蘭会の皆様の御厚情の賜物と厚く感謝申し上げます。

さて、先日の報道によりますと、独立行政法人メディア教育開発センターが大学、短大等の学生約七千人に「日本語力判定テスト」を実施したところ、「鶴の声」や「露骨に」などという言葉の意味が分からない中学三年以下のレベルの者が、私立大学（十六校）で十九%、短大（六校）で三十五%に上ったとのこと。数年前の同様の調査に比べても語彙力の低下が

目立っているとも書かれていました。大学での勉学の状況が想像できませんが、その事態は、勿論大学だけのことではなく、それ以下の学校にとつても深刻の度を加えていると思われまふ。

学力や学習意欲の低下は、所謂「ゆとり教育」と学校週五日制の導入に由ると指摘されていますが、その背景には、この数十年の我が国の大きな社会的変化があると考えられます。公的なものが見失われがちな大衆消費社会の到来によつて、教育の意義が揺らぎを見せているということでしょうか。

こういう状況の中で、本校は来年に創立百二十周年を迎えます。この機に、かつて本校で教え、学ばれた方々、その他

関係者の方々の努力と知恵に思いを致し、今、学校として何ができるか、何をなすべきかについて改めて見据えてまいりたいと存じます。また、平成十九年度には府立高校普通科の通学区域の改編がなされ、本校のある第三学区は隣接する第四学区（北河内一帯、京阪電鉄及びJR片町線の沿線）と合わさる予定ですが、それに備える学校づくり——正に次代の我が国・社会を、誇りと責任感を持ってリードするたくましい人材の育成のため——に二層着実に取り組んでまいらなければならぬと考えております。

今後とも、金蘭会会員の皆様の御理解と御支援とをお寄せくださいますようお願い申し上げます。御挨拶と致します。

金蘭会の個人情報に関する基本方針

個人情報の悪用や、ずさんな扱いなどを防止するルールを定めた「個人情報保護法」が四月一日に施行されました。五千人を超す個人情報を保持する企業や学校、病院などを「個人情報取扱事業者」と定義し、この法律の対象となることを定めています。

金蘭会も個人情報取扱事業者に該当し、この法律の対象となります。金蘭会では従来、この問題の重要性について十分な理解のもとに業務を進めてきましたが、法の施行を機に以前にも増して細心かつ慎重に対処しなければならぬと考えています。ついては「個人情報保護法」及び他の規範を遵守し、正会員・特別会員・名譽会員の皆さんからお預かりした情報の保護及び適正な使用に努めることを社会的責務と認識して、業務に当たることを誓約します。

各支部、学年会、クラス会、その他の会合の代表、世話役の皆さんをはじめ全ての会員の方々も、右の主旨を十分ご理解いただき、それぞれの会の運営にもご配慮くださるようお願いいたします。

金蘭会個人情報の取扱について

1 収集及び利用

金蘭会では正会員・特別会員・名譽会員の個人情報のうち次の利用目的に必要な「氏名」「卒年」「自宅住所」「自宅電話番号」「勤務先」「勤務先電話番号」等を収集及び利用いたしております。

2 利用目的

金蘭会は会則第3条に定められた事業を円滑に取り進めるため次の目的に利用しております。

- ① 「大手前だより」の送付
- ② 会費徴収にかかわる事務・案内
- ③ 同窓会本部ならびに支部・学年会・クラス会・クラブOB会が主催する行事の案内

④ その他前記に関連する業務等 3 安全管理措置

金蘭会で保有する個人情報については、漏洩・改ざん・消失を防止するために安全管理に努め、必要な措置を講じます。前記の利用目的を超えて個人情報を利用することはありません。

4 第三者提供

金蘭会員からの照会については、所定の手続きの上、原則として被照会者の同意を確認したものに限り回答します。

なお、金蘭会員以外からの照会については法令の定めに基づく場合を除いて原則として対応いたしません。

5 開示・訂正・利用停止請求

金蘭会では本人からの申し出があった場合に限り所定の手続きの上で個人情報の開示・訂正・利用停止等の請求に応じます。

6 会員名簿の刊行

次回の名簿刊行は平成十八年の予定ですが、現在刊行するかどうか検討中です。刊行すると決定した場合でも、会員以外の第三者に提供することはいたしませんし、利用規則を定め名簿に掲載します。

また、会員の中で会員名簿に掲載を希望しない方は、平成十七年度中に申し出ただければ、お名前だけの記載となります。

7 届出・問い合わせ先

金蘭会事務局

〒五四〇一〇〇〇八

大阪府中央区大手前二丁目一番十二号

大阪府立大手前高等学校内

TEL ○六一六九四二一三九四七

FAX ○六一六九四二一四二二四

電子メールアドレス kinran-j@letoeonet.ne.jp

事務局からの お知らせ

第10回 国際グリム賞

第十四回 国際

グリム賞

の受賞者は、スウェーデンのマリア・ニコラエヴァ博士に決定した。平成十七年三月二十四日、大阪府立国際児童文学館にて最終選考会が開催され、受賞者が決まった。



今年受賞されるマリア・ニコラエヴァ博士は、一九五二年旧ソ連のモスクワ生まれ。一九八一年スウェーデンに移住し、市民権を得、現在、スウェーデン・ストックホルム大学教授として、文学・歴史学を教えておられる。

比較児童文学の優れた研究者である博士は、児童文学史・ファンタジー・絵本論など注目すべき偉大な著作を多数発表しておられ、国際児童文学学会の会長として五年間（一九九三〜九七）、会の発展に多大なる貢献をし、児童文学協会（米国）では紀要の国際コラム（各国の研究状況を紹介）を担当されている。そうした北欧圏にとどまらない活動が評価された。主な著書に『児童文学における登場人物のレトリック』（二〇〇二年）、『神話からのつながり：児童文学における時間』（二〇〇〇年）など、児童文学に関する著書・論文多数。

マリア・ニコラエヴァ博士(スウェーデン)に決まる!

研究には、「長くつ下のピッピ」の作者アストリッド・リンドグレンや「ムーミンシリーズ」の作者トーベ・ヤンソンの研究なども含まれる。授賞式は十一月の下旬に開催されるが、当日同博士により「児童文学における、声と力」（仮題）の記念講演が行なわれる。金蘭会会員は参加が可能なので、興味のある方は是非ご参加を。

「国際グリム賞は、一九八七年に大手前高校創立百周年記念の寄付金を基金として創設されたもので、児童文学研究で世界的な功績のあった研究者に贈られる賞。」

（国際グリム賞 担当理事

S 30 卒 多田 嘉孝）

母校便り

◆本年度の人事異動(順不同)

〔退職された方〕

矢野 優 先生(地歴・公民)

聖母学院中学高等学校へ

松林 珠子 先生(英語)

若年非常勤特別嘱託員として本校で勤務

岡田 素芽子 主査

田中 満彦 技師

非常勤特別嘱託員として本校で勤務

〔転勤された方〕

村田 長嗣 先生(国語)

府立布施高校へ

古田 純子 先生(数学)

府立成城高校へ

藤尾 豊 先生(理科)

府立貝塚高校へ

◆平成十七年度大学合格状況

東京大学	1名
京都大学	21名
大阪大学	39名
神戸大学	34名
大阪市立大学	32名
大阪府立大学	20名
大阪教育大学	13名
関西学院大学	58名
関西大学	123名
同志社大学	75名
立命館大学	112名
慶応大学	5名
早稲田大学	12名

佐藤 仁 先生(保健体育)

大阪府生活文化部文化・スポーツ振興室

生涯スポーツ振興課へ

仲尾 慶子 実習助手

府立阿倍野高校へ

〔着任された方〕

高田 悦代 先生(国語)

府立香里丘高校より

當内 義憲 先生(地歴・公民)

府立柏原東高校より

植田 隆巳 先生(数学)

府立枚方西高校より

福野 勝久 先生(理科)

新任

伊藤 治周 先生(保健体育)

府立門真スポーツセンターより

竹田 賢司 先生(英語)

新任

葛城 実樹 実習助手

府立山田高校より

合田 博三 主査

府立福泉高校より

志場 正成 技師

府立高槻南高校より

「普通科体験授業」のお知らせ

日時 平成十七年九月十日(土)

午後二時から五時まで

対象 普通科に関心をもつ中学三年生、保護者、教員

内容 体験授業(国語・社会・数学・理科・英語・家庭)と部活動体験

説明会、校舎・施設見学

体験授業のテーマは本校のホームページを参照してください

申込先

申込締切 九月二日(金)

申込方法 ハガキ、FAX、Eメールで、次の(1)~(5)を明記の上、申し込んでください。

(1)氏名(2)学校名(3)連絡先電話番号(4)体験学習希望コース(第一から第三希望まで)(5)保護者同伴の有無

〒54010008

大阪府中央区大手前二丁目十一

府立大手前高校 広報委員会

FAX 06(6941)3163

E-mail koho@otamae-osaka-ed.jp

HP <http://www.osaka-ed.jp/otamae/>

第十回金蘭会講演会開かれる

平成十六年九月二日(木)、森之宮の大阪府立青少年会館において金蘭会の助成を受けて、第十回目の文化講演会が開かれました。講師は日本銀行総裁の福井俊彦氏(S29卒)でした。講演会は、第一部が福井氏の講演、第二部が福井氏と在校生との対話、という形式で進められました。

第一部では、経済という難しい話題を高校生にも理解できるよう、丁寧かつ明解に話されました。福井氏が大手前高校を卒業された五十年前と現在では、状況は異なるものの、経済を立て直すという点では共通する部分があるが、自分たちの打ち立てた経済を自分たちの手で壊しなから作り直さなければならぬという点で長い期間を要する、ということを語られました。そして、経済を立て直すためには、グローバル化していく状況の中において、互いの価値観を尊重し認め合いながら、より高い価値観を実現していく必要性が

あることを強調されました。また、「自分の頭で考え、自分の感性で行動できる」ことが大切であり、そういう人材が求められており、主体的に社会に参加することを求められました。

第二部は生徒による司会で、和やかに進められ、時には会場が笑いに包まれるシーンもありました。経済に関する質問に関しては、的確に、しかも分かりやすく答えられました。また、福井氏の高校時代に関する質問に関しては、色々なエピソードを交えながら、在校生に役立つような示唆に富む話をされました。最後には、日本銀行に関して話され、一歩も二歩も日本銀行に近い存在に思えてきました。

講演を通して、福井氏の温かいお人柄と意志の強さを感じられ、講演された内容をまさにご自身が実行されていることが分かり、非常に感銘を受けました。生徒たちは偉大な先輩を身近に感じることができ、これからの人生の指針になったことでしょう。

福井俊彦(日本銀行総裁)氏を迎えて

これからの日本

講演を通して、福井氏の温かいお人柄と意志の強さを感じられ、講演された内容をまさにご自身が実行されていることが分かり、非常に感銘を受けました。生徒たちは偉大な先輩を身近に感じることができ、これからの人生の指針になったことでしょう。

講演を通して、福井氏の温かいお人柄と意志の強さを感じられ、講演された内容をまさにご自身が実行されていることが分かり、非常に感銘を受けました。生徒たちは偉大な先輩を身近に感じることができ、これからの人生の指針になったことでしょう。

講演を通して、福井氏の温かいお人柄と意志の強さを感じられ、講演された内容をまさにご自身が実行されていることが分かり、非常に感銘を受けました。生徒たちは偉大な先輩を身近に感じることができ、これからの人生の指針になったことでしょう。

講演を通して、福井氏の温かいお人柄と意志の強さを感じられ、講演された内容をまさにご自身が実行されていることが分かり、非常に感銘を受けました。生徒たちは偉大な先輩を身近に感じることができ、これからの人生の指針になったことでしょう。

講演を通して、福井氏の温かいお人柄と意志の強さを感じられ、講演された内容をまさにご自身が実行されていることが分かり、非常に感銘を受けました。生徒たちは偉大な先輩を身近に感じることができ、これからの人生の指針になったことでしょう。

講演を通して、福井氏の温かいお人柄と意志の強さを感じられ、講演された内容をまさにご自身が実行されていることが分かり、非常に感銘を受けました。生徒たちは偉大な先輩を身近に感じることができ、これからの人生の指針になったことでしょう。

「理数科体験入学」のお知らせ

日時 平成十七年十月二十二日(土)

午後二時から五時まで

(受付二時三十分から)

対象 理科・数学に興味のある府下全域の中学生

内容 校舎・施設見学、説明会、体験授業(数学・物理・化学・生物)

申込締切 十月七日(金)※当日受付可

申込方法 〒54010008

大阪府中央区大手前二丁目十一
府立大手前高校理数科体験入学係まで
①中学校名②氏名③体験授業の希望科目を第一から第三希望まで(数学を必ず含むこと)④保護者同伴の有無、を明記の上、ハガキ又はFAX又はE-mail
TEL 06(6941)0051
FAX 06(6941)3163
HP <http://www.osaka-ed.jp/otamae/>

会務報告書

平成十八年度 事業報告

一、一般事業

(1) 定時評議員会

平成十六年四月十七日(土)

於 金蘭会ホール

(出席六十三名・委任状八十九名 成立)

① 事業報告 決算報告 承認

② 事業計画 収支予算 承認

(2) 理事会

第一回 平成十六年 五月二十二日(土)

第二回 平成十六年 七月 三日(土)

第三回 平成十六年 九月 十一日(土)

第四回 平成十六年十二月 四日(土)

第五回 平成十七年 一月二十二日(土)

第六回 平成十七年 三月 五日(土)

第七回 平成十七年 四月 九日(土)

(3) 「大手前だより」発行

平成十六年七月

(4) 新入会員歓迎会

平成十六年九月五日(日)

於 金蘭会ホール

(新入会員百二十四名・先生十二名 出席)

(5) 新年互礼会

平成十七年一月二十二日(土)

於 金蘭会ホール

(来賓五名・会員六十六名 出席)

(6) ホームページ運営

二、特別事業

(1) 母校主催事業に対する援助

(2) 母校国際交流事業に対する援助

(3) 第十回国際グリム賞の予備選考

(4) パソコンスクール運営

(5) 金蘭会セミナー

第七十七回 平成十六年 四月 十六日(金)

第七十八回 平成十六年 五月二十一日(金)

第七十九回 平成十六年 六月 十八日(金)

第八十回 平成十六年 七月 十六日(金)

第八十一回 平成十六年 九月 十七日(金)

第八十二回 平成十六年 十月 十五日(金)

第八十三回 平成十六年十一月 十九日(金)

第八十四回 平成十七年 一月二十一日(金)

第八十五回 平成十七年 二月 十八日(金)

第八十六回 平成十七年 三月 十八日(金)

平成十七年度 事業計画

一、一般事業

(1) 定時評議員会

平成十七年四月十六日(土)

於 金蘭会ホール

(「大手前だより」発行)

平成十七年七月

(新入会員歓迎会)

平成十七年九月四日(日)

於 金蘭会ホール

新年互礼会

平成十八年一月二十一日(土)

於 金蘭会ホール

ホームページ運営

二、特別事業

(1) 母校主催事業に対する援助

(2) 母校国際交流事業に対する援助

(3) 母校創立百二十年周年記念事業

(学校・PTA・金蘭会共催)

総会準備

(4) 第十回国際グリム賞最終選考と贈呈

(5) 役員選出委員会設置

(6) 金蘭会セミナー

(7) パソコンスクール運営

(8) アンコールオレンジツアー準備

三、理事会開催予定日

第一回 平成十七年 五月二十一日(土)

第二回 平成十七年 七月 二日(土)

第三回 平成十七年 九月 三日(土)

第四回 平成十七年十二月 十日(土)

第五回 平成十八年 一月二十一日(土)

第六回 平成十八年 三月 四日(土)

第七回 平成十八年 四月 十五日(土)

四、金蘭会セミナー開催予定日

第八十七回 平成十七年 四月 十五日(金)

第八十八回 平成十七年 五月 二十日(金)

第八十九回 平成十七年 六月 十七日(金)

第九十回 平成十七年 七月 十五日(金)

第九十一回 平成十七年 九月 十六日(金)

第九十二回 平成十七年 十月二十一日(金)

第九十三回 平成十七年十一月 十八日(金)

第九十四回 平成十八年 一月 二十日(金)

第九十五回 平成十八年 二月 十七日(金)

第九十六回 平成十八年 三月二十四日(金)

金蘭会活動を支えるのは

皆様の年会費です

昨年(平成十七年度)も年会費¥20000(卒業後5年間は免除)を納めていただいた3077名の皆様ご協力本当に有難うございました。

平成十七年より年会費制を導入しましたので、今年で十二年目を迎えることになりました。皆様の「ご支援」と「協力」によるものと感謝しております。

また、三年前より新たに賛助金(1口¥2000)の呼びかけをさせていただきました。また、さらなる「ご負担」もかかわらず、昨年(平成十七年度)も1075口もの「ご厚意」を頂戴いたしました。本当に有難うございました。

お陰様で「ホームページ」も三年目を迎えることができ、内容も豊富になってきております。

また、母校の新しい事業である国際交流を支援することができ、第二回目は昨夏実施され、別記事の通り有意義な交流をして無事に帰国されました。

決算書や予算案でお分かりのように、金蘭会の活動を円滑に維持して行くには、幅広い皆様の「ご協力」と「ご支援」なしには成り立ちません。

今年度の年会費は平成十七年までに卒業された方によりしくお願ひします。

(平成十七年度)平成十七年卒業の方は(免除)年会費(¥2000)及び賛助金(1口¥2000)となつても、「大手前だより」に同封の振込用紙をご利用下さい。

一人でも多くの皆様の「ご理解」と「協力」をよりしくお願ひ申し上げます。

(会計理事 S40卒 田原由夫)

「大手前だより」を支えるのも

皆様の年会費です

平成17年度収支予算

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

一般会計

(1) 収入の部

単位(円)

科目	予算	16年度決算	備考
入会金	1,600,000	1,565,000	@5000×320名
賛助金	2,000,000	2,150,000	
会費	6,000,000	6,154,000	
名簿売上	70,000	390,500	残24冊
会館利用料・他	200,000	322,490	
(財)金蘭会よりの補助金	113,000	0	
寄附	-	255,411	
(小計)	(9,983,000)	(10,837,401)	
前期繰越剰余金	11,719,649	8,377,003	
合計	21,702,649	19,214,404	

(2) 支出の部

単位(円)

科目	予算	16年度決算	備考
[運営費]	[2,985,900]	[2,627,477]	
事務局費	2,465,900	2,196,771	明細の通り
会議費	140,000	74,940	理事会、評議員会
慶弔費	380,000	355,766	卒業生への祝菓子他
[一般事業費]	[4,980,000]	[2,925,926]	
大手前だより発行費	3,700,000	2,298,957	
新入会員歓迎会	400,000	323,916	
I T関連費	880,000	303,053	
[特別事業費]	[2,660,000]	[1,941,352]	
母校への支援	1,000,000	1,000,000	
母校の国際交流事業支援	900,000	250,000	
金蘭会セミナー補助金	220,000	186,072	講師謝礼他
国際グリン賞	500,000	500,000	(財)金蘭会と合計して100万円
文庫資料補修	30,000	0	
会員名簿整備	10,000	5,280	
[予備費]	[300,000]	[0]	
(小計)	(10,925,900)	(7,494,755)	
次期繰越金	10,776,649	11,719,649	
合計	21,702,649	19,214,404	

(3) 事務局費明細

単位(円)

科目	予算	16年度決算	備考
運営助手手当	700,000	693,560	PC入力手当を含む
交通費	5,000	3,660	
事務用品費	300,000	287,546	コピー代、封筒代等
通信費	200,000	166,248	
印刷費	130,000	113,925	払込票他
電話料	130,000	128,252	ファックス料を含む
会館運営費	440,000	266,209	清掃費、空調メンテナンス料他
払込料	230,000	219,840	会費・賛助金等の振込料
リース料	270,900	264,075	コピー機のリース料
雑費	60,000	53,456	火災保険料他
合計	2,465,900	2,196,771	

付1 改築費

単位(円)

科目	金額
前期繰越金	1,621,480

付2 オレンジ準備金

単位(円)

科目	金額
前期繰越金	212,187

付3 110周年基金

単位(円)

科目	金額
前期繰越金	7,367,910
会員名簿等データベース制作費	800,000
残高	6,567,910

付4 母校国際交流事業 金蘭会奨学金基金

単位(円)

科目	金額
前期繰越金	600,000

平成16年度決算報告書

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

一般会計

1-(1) 収入の部

単位(円)

科目	予算	決算	備考
入会金	1,600,000	1,565,000	@5000×313名
賛助金	2,000,000	2,150,000	
会費	6,000,000	6,154,000	
名簿売上	100,000	390,500	@5500×71冊
会館利用料・他	150,000	322,490	
寄附	-	255,411	
(小計)	(9,850,000)	(10,837,401)	
前期繰越剰余金	8,377,003	8,377,003	
合計	18,227,003	19,214,404	

1-(2) 支出の部

単位(円)

科目	予算	決算	備考
[運営費]	[2,935,900]	[2,627,477]	
事務局費	2,415,900	2,196,771	明細の通り
会議費	140,000	74,940	理事会、評議員会、新年互礼会
慶弔費	380,000	355,766	卒業生への祝菓子他
[一般事業費]	[5,195,000]	[2,925,926]	
大手前だより発行費	3,700,000	2,298,957	
新入会員歓迎会	400,000	323,916	
I T関連費	1,095,000	303,053	
[特別事業費]	[2,010,000]	[1,941,352]	
母校への支援	1,000,000	1,000,000	
母校の国際交流事業支援	250,000	250,000	
金蘭会セミナー補助金	220,000	186,072	講師謝礼他
国際グリン賞	500,000	500,000	(財)金蘭会と合計して100万円
文庫資料補修	30,000	0	
会員名簿整備	10,000	5,280	
[予備費]	[300,000]	[0]	
(小計)	(10,440,900)	(7,494,755)	
次期繰越金	7,786,103	11,719,649	
合計	18,227,003	19,214,404	

1-(3) 事務局費明細

単位(円)

科目	予算	決算	備考
運営助手手当	550,000	693,560	事務局 558,500
交通費	5,000	3,660	FC入力 135,060
事務用品費	250,000	287,546	コピー代他
通信費	200,000	166,248	
印刷費	300,000	113,925	短名シール、払込票他
電話料	119,000	128,252	ファックス料を含む
会館運営費	440,000	266,209	空調メンテナンス料他
払込料	240,000	219,840	会費・賛助金等の払込料
リース料	270,900	264,075	コピー機のリース料
雑費	50,000	53,456	火災保険料他
合計	2,415,900	2,196,771	

付1 改築費

単位(円)

科目	金額
前期繰越金	1,621,480

参考1 セミナー収支報告

単位(円)

収入科目	金額	支出科目	金額
年会費	229,000	通信費	253,047
寄附	19,000	講演料	100,000
当日会費	998,500	食費	1,024,100
一般会計	186,072	形式贈答費	49,525
合計	1,432,572	雑費	5,900
合計	1,432,572	合計	1,432,572

付2 オレンジ準備金

単位(円)

収入科目	金額	支出科目	金額
前期繰越金	260,692	パソコン印刷	113,505
参加費	130,000	アンケート印刷	65,000
合計	390,692	次期繰越金	212,187
合計	390,692	合計	390,692

付3 110周年基金

単位(円)

科目	金額
前期繰越金	7,594,210
事務局用パソコン及びソフト	226,300
次期繰越金	7,367,910

参考2 新年互礼会収支報告

単位(円)

収入科目	金額	支出科目	金額
入会金	330,000	会費	308,382
寄附	80,000	参加費・食品	101,140
一般会計	3,919	雑費	4,397
合計	413,919	合計	413,919

付4 母校国際交流事業 金蘭会奨学金基金

単位(円)

科目	金額
前期繰越金	600,000

参考3 新入会員歓迎会収支報告

単位(円)

収入科目	金額	支出科目	金額
寄附	115,000	会費	297,750
一般会計	323,916	参加費・食品	128,716
合計	438,916	雑費	12,450
合計	438,916	合計	438,916

2 財産目録(平成17年3月31日現在)

資産	金額	負債・基金・剰余金	金額
現金	122,701	金蘭会館改築基金	34,787,149
普通預金	5,809,176	同上改築費残高	1,621,480
(三井住友B/K天満橋)	1,332,145	次年度以降会費預り分	630,000
郵便貯金	14,832,661	オレンジ準備金	212,187
(中之島郵便局)	23,971,530	110周年基金	7,367,910
金蘭会館設備	10,815,619	金蘭会奨学金基金	600,000
同上什器備品	54,543	剰余金	11,719,649
電話加入権	56,938,375	(当期末繰越剰余金)	56,938,375
合計	56,938,375	合計	56,938,375

平成17年3月31日

金蘭会 会計理事 田原 由夫
会計理事 中田 芳男

監査報告

このたび平成16年4月1日から平成17年3月31日までの決算について監査を行いましたところ、適正にして正確でありましたことをご報告申し上げます。

平成17年4月9日

金蘭会 監事 勝部 慶次
監事 藤岡 美紗子

ホームページ&パソコンスクール

IT委員会より

IT委員会は、情報の発信と会員相互のコミュニケーションを図って、ホームページ部とパソコンスクールの二つの部を置いて事業活動を行っています。平成十六年度は五回の委員会を開催し、事業活動について、活発な意見交換を行いました。

ホームページ部

トップページへのアクセス総数は、平成十六年度末で、三十万件（画像や掲示板への書き込みも一回と数えて）に達しています。ホームページへの接続の管理は、順調に行っており、新たにコーラス大会のアップも行いました。また、「お悔やみ」のページ更新、「オレンジツアー」のページも設けました。平成十七年度は、ページのリニューアルを実施する予定です。是非、ご利用下さい。



教室風景



パソコンスクール部

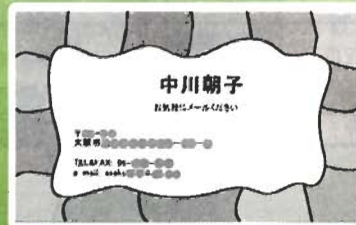
スクール開講回数は、七十回、延べ受講生は八百八十四人を数えました。また、主なイベントとして、七月に「暑中見舞交換会」、十月に「自作名刺交換会」、十二月に「年賀状交換会」を多数の参加を得て実施しました。

平成十七年度も、前年度と同様、月・金曜日の開講可能日にスクールを開く予定です。

IT委員会は、ボランティアで集まった会員で運営しています。部活動に協力していただける方がおられましたら、是非ご連絡下さい。お待ちしております。

IT委員会委員長（S28卒 藤原啓助）

受講生 作品



名刺
中川朝子さん (S16卒)

暑中お見舞い
申し上げます

優しい御指導、感謝です

平成十七年 盛夏



暑中見舞
小田純子さん (S31卒)

アンコールオレンジツアーのお知らせ

オレンジツアー・〈ふじ丸〉での奄美・屋久島クルーズから、はや4年が経ちました。

昨年の「大手前だより」でもご案内しましたが、皆様のアンコールのご要望にお応えし、金蘭会115周年を機に、アンコール・オレンジツアーを以下のように企画しております。

日時が若干変更になっておりますが、まだ余裕がございます。皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。お待ちしております。お申し込みは、会費払込用紙をお願いします。

- ◆ 前回と同じ、豪華客船〈ふじ丸〉による4泊5日の船旅です。
- ◆ 行 先： 神戸港発着 宍粟・対馬方面（平戸あるいは五島列島にも寄港することを検討しています。今回は、瀬戸内海を往復しますから、海は平穏と思われる。船酔いの心配はないかと考えております。）
- ◆ と き： 2006年（平成18年）5月12日（金）～5月16日（火）（4泊5日）
- ◆ 参加者： 金蘭会員及び家族・親族の方、大手前高校教職員及びOB等、その他実行委員会が認めるものとします。
- ◆ 参加費： 約20万円

※ 参加ご希望の方は、会費払込用紙の下欄に○印で表示してください。
意思表示された方には、改めて詳しくご案内させていただきます。

金蘭会事務局内 オレンジツアー実行委員会

ルご案内

運営委員会

金蘭会セミナー 第9期報告

学年を越えたお友達
新しい出会いが
広がっています

岩田 操子	田中 智子	得津 美智子	武田 郁子	島崎 倭文子	大西 千枝子	米田 和子	瀬藤 晴子	三宅 泰子	浜田 显子
S16本卒	S16本卒	S16本卒	S19本卒	S21高卒	S22本5卒	S26卒	S28卒	S28卒	S29卒

第8期皆勤賞

浅岡 道雄	永野 智江子	小田 純子	繩手 ケイ子	吉本 浩子	井上 富江子	留井 恵子	栗原 美子	辻岡 由起
S30卒	S30卒	S31卒	S31卒	S31卒	S33卒	S39卒	S40卒	S45卒

第回	月日	講演	講師	参加者
81	平成16年9月17日	遺伝子組み換え食品の安全性審査と一般市民の意識	高橋 克忠氏 (S31卒) (けいはんな文化学術協会理事長)	101
82	10月15日	白内障、老眼はこわくない	岡本 直之氏 (S50卒) (元北野病院眼科副部長・おかもと眼科クリニック院長)	115
83	11月19日	人体は再生できるか? —幹細胞とクローン—	仲野 徹氏 (S50卒) (大阪大学医学系研究科 生命機能研究科 教授)	98
84	平成17年1月21日	懐かしの映画音楽 (洋画) 懐かしの映画主題歌 (邦画)	藤原 啓助氏 (S28卒) (立命館大学 非常勤講師 工学博士)	88
85	2月18日	英語雑学と今時の大手前	野口 幸一氏 (S54卒) (大手前高校 英語科教諭)	95
86	3月18日	なぜ、どうして、どのように英語を学ぶか —異文化理解の断片—	林 洋子氏 (旧姓 田島) (S27卒) (元電通勤務、兵庫医大、近大講師)	90
87	4月15日	夢、続投。大人の甲子園大会 “マスターズ甲子園”	彦次 佳氏 (H10卒) (神戸大学大学院 総合人間科学研究科)	60
88	5月20日	いつも心に大手前	田部井 昌子氏 (S27卒) (株式会社開塾 代表取締役会長)	81
89	6月17日	遙かなるシルクロードを想う —玄奘三蔵の道—	安田 順恵氏 (S29卒) (奈良地方家庭裁判所調停委員)	98
90	7月15日	平等院鳳凰堂のCGによる復元	樋口 文彦氏 (S34卒) (大阪芸術大学 建築学科教授)	未

第10期 金蘭会セミナーのお誘い

- とき 毎月第3金曜日
PM 6:00~7:00 卓話
PM 7:00~8:00 交流会
 - ところ 金蘭会ホール
〈通信費〉年間1,000円 (年10回 往復はがき代)
〈参加費〉当日徴収 1回1,000円 (軽食費込み)
 - 申込方法……金蘭会セミナーの通信費1,000円を、「大手前だより」に同封の振込用紙にてお振り込み下さい。振り込んでいただいた方に毎月往復はがきにてご案内いたします。出欠はその都度お返事ください。参加費1,000円は当日いただきます。(同伴・ピジターは1,500円)
- 予告 9月 テーマ:
「ウィーンこぼれ話」
ソロ・ピアニスト。西宮芸術文化協会会員
オーストリア国家試験合格演奏家
講師 久下 真理氏 (S50卒)

金蘭会セミナー

第85回 平成17年2月18日

英語雑学と今時の大手前

講師 野口 幸一氏 (S54卒)

ト、ワンピースなど
ザーなど)
オーケストラなど)
のいてのエピソード)
ら、遠く離れた身に
義で、学生生活か
いうスタイルの講
とプリント使用と
ホワイトボード

金蘭会ホール使用要領

1. 使用対象者
金蘭会会員
金蘭会会長又は大手前高等学校長が認めた者
2. 使用可能日時
火、木、土曜日
午前11時～午後4時
午後5時～午後8時
3. 申込について
①事務局に申込み。
TEL06-6942-3947 FAX06-6942-4124
使用希望日が重複した場合は先着順。
②事務局から申込者に申込用紙を送る。
③申込者は用紙に所定事項を記入して事務局に送る。
④事務局より申込者へ許可証を送る。
⑤許可証を当日持参のこと。
⑥寿司、軽食等の出前希望のときは、申込書にその旨を記入のこと。
4. 使用料金

	午前11時～ 午後4時	午後5時～ 午後8時
会議室 (30名～50名)	3,000円	5,000円
談話室 (20名～30名)	3,000円	5,000円

5. その他
使用目的が同窓会活動に著しく逸脱する場合は許可しません。
使用においては学校敷地内であることを配慮のこと。

金蘭会ホール

同好会

ご参加お待ちしております

	身近な法律Q&Aゼミ	源氏物語 講読会	金蘭会フォークダンスサークル
内 容	身近な法律問題について講師の先生に具体的な事例を出していただいて、皆で考えます。最後は弁護士さんにまとめの解説をしていただきます。 年1回刑事事件の法廷傍聴もあります。	主人公源氏の世界の終焉を読み終え、次世代の物語「宇治十帖」を読んでおります。 源氏世界を超える新しい視点と、人間洞察の深まりに魅せられる、薫と三人の女君の物語でございます。常に第一部第二部へ行きつ戻りつすすめておりますので、お気軽に随時おいでください。	サークルが出来て4 ぎました。今も笑い声の ないレッスンが続いていま いつまでも若い容姿 つため、明るくて健康的 ッスを、1度上靴を持 れて見学においでにな せんか。
購 師	弁護士 田中宏幸氏(S49卒)	松野由子氏(S23卒)	インストラクター 太田哲子氏(S27卒)
日 時	7月15日(金)、9月16日(金) 午後3時～5時 (法廷傍聴)10月21日(金) (忘年会)12月9日(金)	月1回 第3火曜日 午後2時～4時	毎月 第2・4火曜日 (8月は、お休 午後1時30分～ 3時迄)
費 用	年会費 5,000円 (実費、茶菓子代込み年6回)	参加費 2,000円	入会金 1,000円 レッスン料(1回) 500円
お問い合わせ	大塚徳子氏(S26卒) 072-229-1557	山本昌子氏(S23卒) 06-6433-7117 山本晃江氏(S23卒) 0726-82-2620	宮本敏子氏(S27卒) 0725-55-1584

みなさんのニーズにお応えする!! 金蘭会パソコンスクール

ワード・エクセル

年賀状・年中見舞状・名刺・案内書
住所録など楽しい文書

インターネット・メール

世界を駆けめぐる情報を集めよう
国内外の友人や家族との楽しい交際



画像処理・ホームページ

デジカメの撮影・編集
ホームページの新設とリニューアル

セキュリティ・トラブル処理

パソコンを楽しむ上で避けられない
ウィルス対策やトラブル処理

- ◆ サロン風雰囲気のあるスクールです
- ◆ 同窓生が運営しています 学ぶ人もお手伝いする人も同窓生です
- ◆ ビギナーの方もどうぞお気軽に 歓迎しています
- ◆ 金蘭会館で毎週月・金曜日の13時から17時まで開いています
- ◆ 費用は1時間(2時間)あたり500円です
- ◆ 年に数回パーティを開いています(年賀状・年中見舞状・名刺などを交換します)
- ◆ 一度ぜひ見学してください

お問合せ・お申込は：奥山/Tel・Fax 072 (832) 3321

留井/Tel 06 (6383) 0315 Fax 06 (6383) 8020

金蘭会ホームページ：<http://kinran.jp/school/>をご覧ください

金蘭会ホールに集う会

とき 2005年10月11日(火) PM2:00～5:00

ところ 金蘭会ホール

・ピース手芸……………ストラップ作り

講師 福味 真樹紅氏(S62卒)

・お茶席……………裏千家 佐藤 宗紀(紀子)氏(S30卒)

特別校内見学もあひます
楽しい計画を予定しています
お気軽にお越し下さい

無料

お申込み FAX(06)6942-4124 TEL(06)6942-3947



Lesson0 通じない和製英語(シュークリーム、タレ)

Lesson1 語源(タクシー、ピアノ、エプロン、レ)

Lesson2 発音とアクセント(エレベーター、アクセサリ)

Lesson3 その他(グラニュー糖、パイナップルなど)

いかなあ」と思った。
もった英語が好き
語を習っていたら、
こういう先生に英
みが持っていて、「あ
り口はとて親し
しかれた。先生の
とおっしゃって話
勢をもちたいとい
生にもこういっ
多く、今の大会員
に即答する手前
よう。野口先生の
ックアッパして
ったものの上で
く、特に印象に
嬉しくもあつ

運営委員

受 付	留 井
瀬 中	野 大
藤 田	鏡 冶
(S28)	(S54)
(S27)	(S46)
()	(S29)
	(S23)
	(S22)
	(S21)
	(S20)
	(S20)
	(S14)
	(S39)

各委員会より

▼組織委員会.....

京阪支部の立ち上げならず

昨年「の「大手前だより」において、京阪支部が設立されたときは同支部に参加を希望されますか、というアンケートをさせていただきました。ところが、参加希望を表明された方は、十名にも満たない数でした。

このため、京阪支部の設立については、未だその気運が盛り上がりが出ていないものと判断せざるを得ず、当面は様子を見ることになりました。同支部設立への気運が盛り上がりましたときに、必要であれば当委員会において何らかの協力をさせていただきますことに致しました。以上、ご報告いたします。

なお、京阪沿線、その他の地域に住まいの方でも、既存の各支部に参加していただくことは問題ないということとです。関心のある支部に、遠慮なくご連絡下さい。

(S 49 卒 田中宏幸)

▼名簿委員会.....

会員名簿の刊行について

会員の皆様にはいつもご協力いただき有難うございます。名簿委員会は会員の最新かつ正確なデータ収集・管理に細心の注意をもって当たっておりますが、本今個人情報流出が社会問題となり、本

年四月には個人情報保護法が施行されました。それに伴い各事業所団体等にも厳重なデータ管理システムが要求され、金蘭会も今後どのように管理していくかの新たな検討をいたしました。個人情報に関する基本方針・取扱については、紙面記載の通りであり、会員各位のご理解・ご協力をお願いいたします。従来は五年ごとに会員名簿を刊行しており、今回は平成十八年に母校創立百二十周年にあわせて予定されていますが、この際名簿刊行の是非について皆様のご意見の一端をうかがい、理事会での決定の参考にしたと思います。

自分の所属する学年のものが詳しく分かっていれば全体のものは必要ないのではないかとのご意見が段々増加してくる反面、同窓会にとって名簿は必要不可欠なものであり事務局の運営上も必要である、とのご意見も多いのが現状です。それで今回本紙同封の振込用紙通信欄に名簿刊行に対するご意見をうかがう一行を設定致しました。お手数ですがお振込の際にぜひかに○をつけて下さるようお願い致します。

また毎年同じお願いですが、この「大手前だより」をできるだけ多数の会員にお届けできるよう、学年会・クラス会・OB会等を開催していただき、その際判明した最新のデータを、名簿を刊行する、しないに拘らずお知らせ下さるようお願い致します。個人的な変更も速やかにご一報下さい。

(S 33 卒 石川温子)

▼行事委員会.....

新入会員歓迎会



ました。

美味しいお料理とケーキや果物、出席者全員への参加賞、先輩会員ご提供の豊富な賞品によるゲーム等で、新会員を歓迎しました。クラスメートとの卒業後六ヶ月ぶりの再会に会話も弾んでいました。

平成十六年度卒の新入会員三百五十七名を歓迎して、九月五日(日)金蘭会ホールに於いて、新会員百二十四名が出席し開催され

今後の同窓会活動への理解と参加に繋がってほしいと思います。

なお、当日のスナップ写真が金蘭会館のパソコンに入っておりますので見に来てください。プリントできます。(月火木の午後一時から四時までに電話で確認してからご来館ください。)

(S 40 卒 安積香代子)

平成十七年卒の皆様への予告
今年度の新入会員歓迎会も母校文化祭の日程に併せて開催します。
日時 平成十七年九月四日(日) 十二時三十分より
場所 金蘭会館二階 金蘭会ホール
会費 無料
内容 立食パーティー ゲーム
詳細は往復はがきにてご案内します。奮ってご参加ください。

賛助金ご協力のお礼とお願い

賛助金につきましては、平成十六年度も、引き続き多数の方々よりご協力をいただき、七百四名、二百十五万円のご支援を賜りました。本当に有難うございました。改めて厚くお礼申し上げます。

今後とも会員の皆様方のお役に立つことは云うまでもなく、母校の発展に少しでも寄与できる事業運営を継続的に行うべきたいと存じますので、皆様方のご厚志を引き続き頂戴いたしたく、重ねてお願いいたします。事情(賢察の上、よろしくご協力を)をお願い申し上げます。

(会長 升谷 博)

七百四名の方々から、

二百十五万円余のご支援

学年会だより

いよいよ会

〔昭和十六年卒〕

平成十六年、今年の夏は異常なほどの猛暑が続く、漸く少し秋らしくなってきた去る十一月八日(月)、私共の学年会を母校のお膝元近くの中央区淡路町の「美美庵」にて開催致しました。さすが八十才を迎えました私共一同、少々足腰を痛めたため、又御連れ合いの介護等が出難くなった方もおられ、七十枚案内発送の中、二十七名出席。はるばる東京方面からも参加が有り、和やかなひとときを持つ事が出来ました。お陰様で今の所、大過なく過ごせるこの上ない幸せを感謝しつつ、又の再会を約して四時間足らずの楽しい会を終る事が出来ました。つたない文乍ら御報告まで。

中川 朝子
岩崎 らい
尾上喜美子

「傘寿を祝って」あおきい会

〔昭和十九年卒〕

平成十七年五月十八日、大阪城の見えるホテルニューオータニ「城見の間」にて六十六名、年令を感じない若々しい元気な方々の出席を得て学年会が催されました。年ごとに若返る方々(大正十五年生、寅歳)(昭和二年生、卯歳)数

続けて今年も開きます!

〔昭和二十二年卒〕

とき 平成十七年十月三十日(日)
午前十一時 受付開始
午前十一時三十分 食事開始
ところ グランド白楽天
(阪急グランドビル二十七階)
会費 七千円
幹事 小幡(梅田) 泰子 (S21卒)
久保田かつ子 (S22卒)
鶴谷(小島) せつ子 (S22卒)
牟田口はつ子 (S22卒)

老いてなほ青春

〔昭和二十六年卒〕

平成十六年十月十日、秋天爽気の好日に恵まれ、梅田東洋ホテル「芙蓉の間」にて七十七名の来会者を得て、盛會に催されました。一組・八組が当番役を務め、代表上野晴夫氏、司会川井秀夫氏の音頭で和やかな雰囲気の中、ひとときの邂逅を楽しみました。振り返れば古希を経て、卒業以来五十年に近いタイムトンネルを抜け、二年に二度の再会の場は、懐かしさと共に青春期に戻るフラッシュバックであり、学生服とセーラー服がそのまま似合う光景を醸し、皆さん年を忘れて輝きのひとときであったと思います。

宴の進む中で、中村淑子(旧姓淡中)さんのピアノ演奏、中原敏雄氏のバリトン独唱が披露され、場にふさわしい演歌の飛び入りもあつて、大いに盛り上がりを見せ、校歌斉唱で幕

を閉じました。

あと、二次会・三次会と暮れ泥む街へ、遅くまで余韻が広がりを見せた事でしょう。

一方、黄泉の世界に旅立たれた方が既に五十三名を数え、心ならずもこの場に出席できない療養中の方、家庭事情で動きのままならない方も多数だったと思います。ご冥福とご快癒を心からお祈り致したいと存じます。

我々もここにきて、人生の終章に入った事は紛れもないことですが、人生八十年、まだまだ時間があります。マイペースでステップを踏み、二年後にはまた、この顔あの顔と感動の心の震えを共有出来る事を確信しております。最後に、ご協力いただいたスタッフ(森嶋大坪・鶴丸・平田・杉下(以下旧姓、島内・藤本)各氏にお礼申し上げます。

川井 秀夫

一七七会学年会だより

〔昭和二十七年卒〕

そろそろ桜の花がほころび始める三月二十六日(土)、梅田のホテルグランヴィア大阪で、昨年に引き続き学年会を開催した。

首都圏、岡山からの五名の遠来の出席を得て、男性三十名、女性二十六名、来賓に恩師の岸田中来田、杉野の三先生のご出席を頂いて、総勢五十九名、例年よりやや少なめであった。型通りのセレモニーが終り、あちこちのテーブルで笑い声が起り、楽しい一刻が始まった。元気に現役として演劇関係の仕事にたずさわっておられる三人、楠君、田辺君、島村さんが揃われたのも珍しい。学生時代に役を演じた時、この道へ進むきっかけになった杉野先生よりのアドバイスが

中倉孝子(旧姓 森川)

あったとのエピソードのご披露やら、楽しいやりとりが交された。

三原君より東京二七会の開催案内と現況の報告があった。勝部夫人のシャンソンの熱唱に聞き惚れる内にあつという間に時が経ち、予定の時間となり、元気に再会を口々に約して散会した。

今後は出来るだけ同じ頃（三月の最終土曜日）に開催したいと思います。

升谷 博

六期会からのお知らせ

（昭和二十九年卒）

昨年五月には、久しぶりの母校見学会を皮切りに、楽しくかつ有意義な卒業五十年会を行うことができました。これもひとえに皆さんのご協力の賜物と、評議員・クラス実行委員一同感謝いたしております。早いものでそれから一年が経ちました。その後も皆さんご壮健にお過ごしのことと拝察いたしております。

その時に、次回からの学年会は、およそ二年を目途に持つことにしようと、皆さんで取り決めました。

そんなことで、今年は学年会としての行事はありませんが、来年に向けて準備に取り掛かることにしております。できれば、大阪中心の行事から趣向を変えてみようとして、東京勢の皆さんのお力をお借りしたいと思っております。

来年（平成十八年）春には、アンコール・オレンジツァー、秋には学年会と、きつと多彩な年になることと思います。

どんな行事にしたらよいか、皆さんの

ご意見をお待ちしております。評議員またはクラス実行委員までお寄せください。それでは、その日までお互い健康に気をつけて楽しい再会を鶴首して待つことにいたしましょう。

六期生評議員一同

卒業五十周年記念同窓会

盛大に開催！一〇六名が参加

（昭和三十年卒）

六月十二日（日）、卒業五十周年記念同窓会が、リーガロイヤルホテル「山楽の間」にて、岸田善三郎・中來田照子・杉野としゑ、三先生をお迎えし、総勢一〇六名が参加して開催されました。これだけ多数の参加をみた同窓会は卒業以来のことです。

当日、懇親会に先立って、新築された母校の見学会を開催。五十年ぶりの母校訪問者もあつて、大きく変わった校舎に驚きの声を上げるとともに、少しは残る当時の面影を見つけては、感慨を深くされた方もおられました。

懇親会は同窓の物故者（三十三名）への黙祷後、開宴となりました。会場には

遠くサンフランシスコから参加された本田美智子さんの姿も見え、記念すべき五十周年ということ、ほとんどの方が今年古希を迎えられるということ、坂本泰



蔵さんの工夫を凝らしたアトラクションなどもあり、いつもに増しての賑やかな会合となりました。

宴なかばには三先生のスピーチもいただき、本当に楽しい会合で、時間の経過も分からないまま、あつという間の三時間でした。最後に全員で再会を祈念し、万歳三唱をして散会となりました。

多田 嘉孝

十期生学年会の開催

（昭和三十三年卒）

前回の学年会から早や二年が経過しました。皆さんお元気で熟年パワーを發揮して大いに活躍されていることと思います。今回は次の卒業五十周年記念会の中間に当たりますが、約束どおり左記のように開催します。多数の参加を得て盛り上がりた有意義な時を過ごしたいと祈念しております。詳細につきましては近々案内を差し上げますが予定に入れておいて下さい。

○日時 平成十七年十月十三日（木）

十八時より

○場所 ザ・リッツ・カールトン大阪

大阪市北区梅田

二丁目五番二十五号

なお左記の十期生のホームページに随時情報を掲載しますので是非ご覧下さい。

<http://otemae33webinfosek.co.jp/>

このホームページには学年会だけでなく、ゴルフの会・歩く会・カラオケ同好会の近況をはじめ、トピックスや各氏の寄稿によるエッセイなど、見所たっぷりですのでご注目下さい。

今回の幹事は青山勉彦・八木郁充・西川和子・松原えいこ・千藤雅弘です。質問、要望などありましたら連絡願います。

千藤 雅弘

学年会II（アイアイ）会

（昭和三十四年卒）

梅の香残る大阪城公園を前にしたニューオータ

二大阪「鳳凰の間」に於いて、卒業四十五周年記念同窓会が開

かれました。七名の恩師の先生方を囲んで三〇名が一同に会し、和気合々。五年

毎に作成しているオリジナル名簿も六冊目が完成し、話題もふ

くらんだと思えます。人生観を語る人あり、夢・目標を語る輪があり、又

若き日の失敗談や暴露話に花が咲き、と、熱気溢れる会場は時の経つのも忘れるほどで

二次会、三次会へと大部分の人が参加したほどでした。当初より各クラスの担当幹事達が、非常な熱意で協力し合った賜と思

います。個々もよし、又大勢の集いもよし、今後の自分を育てていくには「心のふれあい」



がなによりです。何年後であっても、あの時この時を語れる輪が、私達II会にはきつといくつも存在すると思います。

尾崎智可子

卒業四十五周年記念学会

（昭和三十五年卒）

「桜花の頃に母校の近くで」ということで、恒例の五年毎の学会は、四月一日（金）に大阪城とその周辺が一望の下に眺められる馬場町のKKRホテルオーサカにて開催されました。

初の平日開催でしたが、男性五十六名、女性四十八名に、来賓として平正人先生にもご出席頂き、総勢百五名が一堂に集うことができました。

夕方六時から九時までの懇親会は開会から中締め、校歌斉唱まで終始和やかに賑やかに進行しましたが、始まる数時間前からロビーで歓談する人達もいました。宴会終了後のラウンジでの二次会も六十名にのぼるなど、なかなか話は尽きなかったようです。卒業以来初めて学会会に出席したという方もおられたのですから盛り上がるのも当然かもしれません。折しも当日、午後二時より母校では第六十回の入学式が行われていました。今回出席されなかった方も五年先の五十周年記念学会には是非とも御出席して頂き、旧交を温めて頂けたらと思っています。

又、来年には一泊旅行も計画されています。五月末か六月初め頃、琵琶湖畔あたりとのことです。そちらの方も御予定に入れて頂ければ幸いです。

皆さん方との次回の再会を、幹事一同楽しみにいたしております。

鴨下 勝子

卒業四十周年記念同窓会

（昭和四十年卒）

今月の二月十一日、昭和四十年卒の卒業四十周年記念同窓会がホテルグランヴィア大阪で開催されました。

今年は何かと節目の年ですが、我々にとつても「四十」の重なる記念すべき同窓会となり、約八十名が出席して盛会となりました。



五年振りの同窓会でしたが、祝宴中、高級コース料理を食べながらも座席を移動し、歓談の輪がいくつも出来ました。そして、懐かしい顔、常連の顔など、記憶の衰えを実感しながらも、名札と出席者名簿を頼りに旧交を温め、恒例の記念撮影まで大いに盛り上がりました。

同じホテル内で開かれた二次会を含め、午後一時から七時頃まで、楽しい時間はあつという間に過ぎてしまいました。

今回は二年後の還暦記念の同窓会とか。ついに我々も……ですか。

九組 林 二郎

学会のお知らせ

（昭和四十九年卒）

皆様お変わりありませんか。昨年（平成十六年十月十日）に卒業後三十周年の学会を開催し、恩師を含めてちょうど百名の懐かしい面々が集い、三十年前にタイムスリップしたかのような楽しいひと時を過ごしました。二次会、三次会はあちらこちらで続いていたようです。

今回は、北京オリンピック開催の平成二十年に行います。前二回はいずれも秋で学会や発表会などと重なり出席できなかった方がいらつしやいましたので、今回は夏休み頃を考えています。会場も大手前高校内の金蘭会館はどうかと考えています。一度エレベーターのある母校をご覧になるものよろしいかと思ひます。思い出の場所がまだ残っているかもしれない。なお、「北京オリンピックまで待てない」という方は、クラス会又は合同クラス会を開催されてはいかがでしょう。クラスの幹事の方からご連絡いただければ、出来る範囲で協力させていただきます。

なお、転勤などで住所変更のあつた方は、学会会の案内が届かないと困りますので、ご連絡宜しく願ひ致します。

連絡先（田中法律事務所内）

TEL: 〇六一六六三〇一三〇〇五

FAX: 〇六一六六三〇一三〇一五

田中 宏幸

卒業三十周年記念祝賀会のご案内

（昭和五十年卒）

皆さんお元気で活躍のことと存じます。五年前に卒業二十五周年記念同窓会を行い、恩師を交えて、懐かしい面々が集い楽しいひとときを過ごしました。月日の経つのは早く、今年は卒業三十周年目にあたります。

そこで、三十周年記念祝賀会を左記のとおり開催いたします。

記

日時 平成十七年九月二十三日（金）

午後六時

場所 ウェスティンホテル大阪

花梨の間

会費 一〇、〇〇〇円

記念祝賀会のご案内は、すでにお送りしましたが、お手元に届きましたでしょうか。

案内を受け取られていない方、出欠の返事をされていない方、祝賀会の詳しい内容は、学年ホームページに載っています。学年ホームページのアドレスは、<http://ohremae50s48.xrea.com/>です。

ぜひご覧ください。そして、祝賀会で多くの皆さんとお会いできることを楽しみにしております。

幹事団一同

昭和五十二年卒業の皆様へ

(昭和五十二年卒)

初めての学年会を開催します。卒業後二十八年というビミョーな年ですが、みんなでワイワイ集まりませんか。申し込み方法等詳しいお知らせは、金蘭会のホームページに十月頃に掲載します。

平成十七年十一月十九日土曜日の午後開催しますので、今から予定をしておいて下さい。

川口雅子・小南典子・三藤博

学年会開催しました

(昭和五十三年卒)

久々の学年会を昨年十一月七日(日)、

大阪上本町の都ホテル大阪で開催しました。

同窓生百名と恩師の先生方八名のご出席を頂き、盛大な会となりました。今回の

学年会の特徴は、学年会の情報を逐次ホームページにアップしたことで、「誰が出席するの?」などの情報が分かり、ホームページとeメールを利用して住所確認がかなりできました。新たに住所が判明した人の出席が多数あったことも非常に良かったのではないかと思います(できれば、全員の把握ができれば良いのですが)。十一時半に集まって、まず記念撮影をし、持ち込んだプリンタで三枚の写真をはめ込んだものを印刷して帰りに配布するというのもやってみました。

司会は、寺崎君と尾上(旧姓竹内)さ

んにお願ひし、平成十五・十六年に亡くなった伊場出君、讃岐君をはじめ、これまでの六名の物故者へ黙祷を捧げた後、開式。二時間少々の時間もあつという間に過ぎ、最後は校歌を斉唱して閉会となりました。その後も余韻覚めやらす、二次会は、同ホテルの最上階のラウンジへ、三次会は、ハイハイタウンの和民へ、「翌日は仕事」という者も本当に大勢が夜遅くまで懐かしい話や近況などで、いつまでも話題が尽きませんでした。次は、正式には平成二十年の三十年会ですが、非公式な学年会をやるとういう話も出ていますので、メールと口コミでやるかも知れません。なお、当日の写真はホームページに掲載すると公言していましたが、まだアップしていません。そのうちに、と思っておりますので、時々覗いて下さい。アドレスは、
<http://www.eonet.ne.jp/~otamae53/index.html>です。

計報

新聞やテレビで大々的に取り上げられたJR福知山線の脱線事故ですが、我々の学年の田窪稔君(三年五組)がこの事故で亡くなりました。お通夜が四月二十七日、葬儀が四月二十八日に行われ、二年生の時の担任である森先生をはじめ、多くの旧友が参列しました。無念の死を悼み、謹んでご冥福をお祈り致したいと思ひます。なお、ご連絡が遅れた方もあり、ご迷惑をお掛けしましたことをお詫び致します。

渥美寿雄

京都支部



当支部では毎年一回総会を開催していますが、昨年は、十一月二十八日(日)、仁和寺「御室会館」で、総数七十六名の参加を得て開催しました。講師に大阪芸術大学建築学科教授の樋口文彦氏(S34卒)をお迎えして、「宇治平等院鳳凰堂―復元CGに見る浄土の世界」と題して、講演していただきました。CGのスライド、展示パネルなど、その美しい映像に感嘆しました。祇園「美濃幸」の弁当を賞味の後、参加者それぞれに、紅葉の美しい晩秋の京都を楽しんでいただきました。今年、十一月二十日(日)に西本願寺「開法会館」での開催を予定しております。京都三閭の一つの「飛雲閣」が参観できると期待しております。詳細は決定次第、ご案内いたします。

当支部では昨年、八百名の方に案内状を発送し、総会への参加・不参加の状況を調査しましたところ、案内状を必要とする方は約二百五十名となっております。支部として年会費はいただいております。総会には、他支部の方、どの支部にも属しておられない方々も参加していただけますので、遠慮なく申し出て下さい。多数の参加をお待ちしております。

阪神支部

〒六一四―八三六二二
八幡市男山美桜一―一六
TEL・FAX 〇七五(九八一)一五四四
(S28卒 藤原啓助)

四月二十四日(日)宝塚ホテルに於いて本年度阪神支部総会を開催致しました。御来賓に徳永校長先生、升谷金蘭会会長をお迎えして、総勢八十六名が集う盛会となりました。

講演は「いつきに歩いた四国遍路一、五〇〇キロ」。講師留井英明氏(S34卒)のお話の内容には圧倒されました。

決行に至る動機、周到な準備とトレーニング、遍路の心得作法、歩いた距離、費用などのデータ、感じた事等々、思わず身を乗り出して聞き入っていました。

一日平均三十キロ、最高五十キロも歩かれたとか、しかも五十日余り!これはすごい事です。毎日毎日雨の日も黙々と歩く。何も考えず、ひたすら標識を見て距離と時間を追う日もあれば、自分の殻に閉じ籠ってとりとめもなく考えたり感じたり...かな?(脱線厳禁!報告に戻ります)お話のあと質問が相次ぎ関心の高さが何われました。誰もが簡単に実行出来るものではないものの、私共の日常生活を豊かにするヒントを頂いた気が致します。食事と各支部長ご紹介のあとは校歌を歌いますが、今回は足立勝先生(S29卒)のご指導で発声練習から始めたところ、懐かしさがこみ上げて全員気持ちよく熱唱致しました。

総会終了後、幹事が反省会を開き、今後のよりよい運営企画に勤める所存です。ご出席の方々に厚く御礼を申し上げますと共に、皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。ご意見ご希望をお聞かせ下さい。お待ちしております。

TEL・〇七九八・六七・六四五六
S 21・4卒 米田 玲子
TEL・〇七九八・五一・〇一八三
S 32卒 真辺 和子

阪急支部

阪急支部この一年
第五十六回総会 五十名出席

平成十六年九月四日

於ホテルアイポリー

会食後、再度出演になる林家染左さん（S12卒大橋福子様のお孫さん）の落語「植木屋娘」を多数の高女の方々と共に楽しみました。

●お楽しみバス旅行

行き先 島根県安来市 足立美術館

平成十六年十月二十二日 四十名参加
食事を先に、白鳳の文化香る里にて、松茸料理に舌つづみをうちました。

横山大観をはじめとする近代日本画や蒔絵、童画など素晴らしいコレクションに魅せられ、また、みごとに日本庭園を鑑賞し、心洗われるひと時でした。

●新年会 五十二名出席

平成十七年二月五日

於ホテルアイポリー

ハワイアン・フラダンス

松本裕子さん（S27卒）がご友人とみごたなダンスを披露してくださいました。最初に歌詞と踊りの説明があり、良くわかりました。ご持参いただいた色とりどりの花やレイを、皆が髪や胸元に飾り、会場は一段と華やかになり、楽しい時を過ごしました。

●ゴルフコンペ

平成十七年春季コンペ 四月二十四日

於よみうりパブリックコース 十名参加

優勝中島浩二氏（S38卒）

現在支部でコンペを催しているのは阪急支部だけのようで、学年毎のコンペは多いのですが阪急支部のコンペでは各学年対抗ということにしたいと思います。我こそはと思われる方はご参加ください。

秋は九月二十三日、よみうりパブリックコースでいたします。お申し込みは、

丹羽整形外科

（TEL〇六一六八五四一七六五三）まで。

（S29卒 森永千恵子）

近鉄支部

近鉄支部では毎年一回総会を開催し、その後、引続き懇親会をもっています。会員構成は主として近鉄沿線の方ですが、他地域の方でも特に制限はしていません。

入会金は五百円、年会費五百円で毎年案内を差し上げています。ただ、案内発送整理の都合上、三年間会費を未納の場合は、退会として見做して案内発送を中止しています。また、一回限りでの臨時の参加も歓迎です。その場合には支部宛に御連絡下されば案内を差し上げます。

当支部は沿線が広域のため、一年毎に総会を大阪と奈良で交互に開催しており、講演は出来るだけ身近な話題についてお願いしています。一昨年は都ホテル大阪で開催し、東大寺整肢園々長の横林宜博先生をお招きして、最近話題になっている「音楽療法」について講演して頂きました。

昨年、金蘭会南海支部支部長の田中宏幸氏（S49卒・弁護士）に「知っておきたい消費者被害」について話して頂き、種々の消費者被害に対する対応や対策についてご教示を賜りました。その後の懇親会では千三百年の昔にかえって、天平時代の宮廷料理のダイジェスト版を賞味しました。

今年は大阪開催の予定で、十月十六日（日）に創作日本料理「美美術」（金蘭会同窓生経営）で総会をもちます。講演については、身近な健康問題についてお願いしようと思ひ、現在交渉中です。

近鉄支部の会員は約百二十名ですが、最近総会への参加者が少なくなっています。特に若い会員の入会や総会への参加が少なく、危機感を持っています。多数の方のご参加と会の運営にご協力頂ける方を切望しています。

本支部に対するご意見、御連絡は左記にお願いします。

〒六三一〇〇二四

奈良市百楽園一丁目五番十二号

TEL・FAX〇七四二（四五）五九七三

（S30卒 高橋仁志）

東京支部

この一年を振り返ると、まず昨年の総会について、報告しなければなりません。

昨年は、東京支部にとつて、第八十回総会という記念すべき年にあたり、記念にふさわしい総会にしようとする準備の段階から、関係者のみなさんが会合を重ね、いろいろと知恵を借り、大変ご苦労をされました。

一、東京デイズニーシー

ホテルミラコスタ

七月十一日（日）十二時～十五時

一、出席者 約三〇〇名

一、全員着席

イタリア料理のフルコース

デイズニーキャラクターのショー等

一、日銀総裁 福井俊彦さんのお話
ご多忙な氏（S29卒）の出席が果たして可能なのか心配しましたが、ご出席いただき、他校にない贅沢な催しとなりました。

このような充実した総会を盛大に開催出来たのは、何と云っても、当番幹事を担当した昭和四十八年卒のみなさんのガンバリと心遣いのおかげでした。

かえすがえすも残念であったことは、長年にわたり東京支部の発展にご尽力された中村さん（名譽支部長S14卒）が、五月に急逝され、総会にいつものお元気な顔をお見せにならなかったことです。

今年の総会は、来る七月十日（日）、明治記念館にて開催の予定です。

現在東京支部には、二〇〇名を超える会員の方が居られます。関東地区に限らず、多数の方が集い、旧交を温め、楽しさを分かちあえる会合にしたいと思います。

(S30卒 小田切康幸)

南海支部

南海支部では、年一回各地で懇親会を開催して大阪南部の素晴らしい名所を再発見していただくとうと企画しています。今年は大阪南の中心街難波にある「なんばパークス」でした。懇親会では講師として「なんばパークス」の開発担当者(金蘭会々員)の方にそのご苦労話を聞かせていただきました。懇親会には、近畿全域より昭和十一年卒の大先輩から昭和五十七年卒の方まで参加して、賞品有りのビンゴゲームの他、頭の体操のクイズでグループ対抗戦(豪華?賞品有り)を行いました。その後、季節の美しい花々が咲き誇る空中庭園を擁する「なんばパークス」の案内までしていただきました。また、毎年開催されております法廷傍聴会(大阪地方裁判所の刑事事件)は、五月二十五日に行われ、緊張感に包まれた法廷での裁判を傍聴しました。年一回発行しています南海支部ニュースも第六号となりました。

南海支部では、金蘭会々員の方なら大阪南部にお住まいの方に限らずどなたでも参加していただけます。ご二報いただければ、案内を差し上げますので、遠慮なくご参加下さい。お待ちしております。

南海支部事務局(田中法律事務所内)

TEL: 〇六〇六六三〇一三〇〇五

FAX: 〇六〇六六三〇一三〇〇一五

(S49卒 田中宏幸)

☆淑謡会だより

平成十七年度春の部、第七十一回大手前淑謡会を、三月二十三日に大阪弥生会館で開催しました。今年はやい春の訪れに、当日は冷たい春雨と生憎のお天気となりましたが、会場は開会とともにお話の雰囲気にも包まれて、和やかな楽しい一日となりました。番組は「千手」「采女」「百万」「藤戸」「桜川」です。おシテ役を順番に受けて希望曲を決め、ワキ・ツレ・子方及び地頭をそれぞれ分担し、有志で地謡に参加、全員協力で盛り上げます。昭和初期卒業の大先輩も後に続く世代も元気いっぱい、最近入会の方々も大はりきりです。

次回、秋の催しは九月二十八日(水)の予定。どんな番組になるのか今から楽しみです。初心者もベテランもどうぞのぞいてみて下さい。ご入会をお待ちしています。

連絡先 古川 富美子(S19卒)
(〇六〇六三三五七五二四)

☆桐蹴会(サッカー部OB会)

第三回総会(OB戦・親睦会)と

ホームページ立ち上げのお知らせ

昨年十一月十三日(土)のOB戦では、ゲーム以外にも、OBとそのファミリー、現役選手とマネージャーの総勢一〇〇

会員からのお便り

名が二十チームに分かれて「PK合戦」を行い、世代を超えて大いに盛り上がりました。総会後の親睦会には、桑原・里両先生が参加してくださり、懐かしい話に花が咲きました。

今年度の第三回総会・OB戦・親睦会は、十一月十三日(日)に開催する予定です。九月頃に改めて詳細のご案内を差し上げますが、できるだけ多くの方が参加されますことを願っております。

また、近いうちに桐蹴会のホームページが立ち上がる予定です。どうぞ楽しみにしておいてください。皆様からのアクセスや投稿をお待ちしております。なお、今年度(平成十六年十一月から平成十七年十月)の会費(三千元)をまだ納入されていない方は、是非とも納入して下さいますようお願いいたします。できますれば、賛助金(二千元、何口でも可)も併せてお願いします。(振込口座は、「郵便貯金口座番号00920・2・245834、桐蹴会」となっております。)

※ご自身ならびに同輩などの情報提供、お問い合わせなどは左記までお願い致します。

〒五五五〇八七四
吹田市古江台五―三―三三三〇八
TEL&FAX 〇六〇六八三三二一 九八七
メールアドレス nogu131@renai.gr.jp
母校英語科 野口 幸一(S54卒)

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

平成十六年六月六日

増尾 宏 元事務局長

平成十六年八月十五日

朝田 嘉蔵 先生

平成十六年九月一日

富山 敏郎 元教頭

平成十六年十月十三日

吉田 道雄 先生

平成十六年十二月三十一日

中塚 五郎 先生

平成十七年一月十二日

森本 敏史 元教頭

平成十七年二月二十二日

菊澤 満喜子 先生

編集後記

四月より「個人情報保護法」が施行されました。金蘭会の対応については三面に掲載されていますので、よくお読みください。

来年、大手前高校は、創立百二十周年を迎えます。その間の世の中の変化を思うと共に、伝統の重みを、皆様方とかみしめ祝いたいものです。

(大)